



2016年7月21日発行

発行責任者：(公明党 さいたま市議会議員) さいとう健一 住所：さいたま市見沼区深作3-22-7

6月定例会議会 活動報告



討論をする、さいとう健一議員

6月定例会は5月26日から6月17日までの23日間の会期で開会しました。

6月定例会より、常任委員会がまちづくり委員会、特別委員会が決算委員会と広域的交通ネットワーク推進委員会と議会広報編集委員会に所属となりました。本会議では一般質問と討論、まちづくり委員会では議案外質問を行いました。

【質問の要旨】

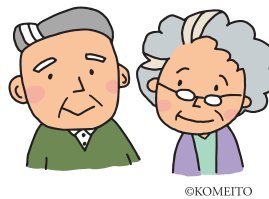
以下は、本会議の一般質問の通告内容です。

1. 障害者雇用について

- (1) 障害者総合支援センターの体制強化による障害者雇用促進について
- (2) 法定雇用率達成への取り組みについて

2. 在宅要介護者の安心と安全確保について

- (1) あんしんコールセンター利用対象の拡大について
 1. 在宅要介護者の利用対象の拡大について
 2. 老々介護世帯への利用対象の拡大について



3. 待機児童解消について

- (1) 保育士の人材確保について
- (2) 放課後児童クラブの待機児童解消について



©KOMEITO



一般質問をする、さいとう健一議員

以下は、まちづくり委員会の議案外質問の通告内容です。

1. 交通弱者対策について

- (1) 都市局と保健福祉局との連携状況について
 1. デマンド型交通の有り方について
 2. 高齢化に対応した交通政策について

会議録は近日中に下記のさいたま市議会ホームページに掲載されます。
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/saitama/saitama.html>



議案外質問をする、さいとう健一議員

逆転勝利で史上最高得票!!



西田まこと

参院選埼玉選挙区

まさかの

64万2597票

過去最高得票。共産に15万5819票差!

公示前の世論調査は「西田4位」。
「選挙本番で逆転勝利を」が合言葉になった。

「初めてづくし」の選挙戦

まず公明党本部。山口代表が4日間、西田の応援に。うち3日間は朝から晩まで西田と街頭へ。一日中は初めて。しかも3日間。太田議長、井上幹事長、石田政調会長、石井国土交通大臣らも入れ替わり立ち替わり来県、票の上積み走到了。

一方、自民党本部。安倍総理が、谷垣幹事長が、菅官房長官が街頭から「参議院において私が最も頼りにしているのが、西田まことさんです」と力説。安倍総理は「投票用紙に西田まことと書いてください。西田と書くことは、みんなで前進していこうという意味表示です」と叫んだ。菅官房長官の応援演説は、西田だけだった。自民党埼玉県連の衆院議員、県議、市町村議員も西田支援の集会や支援活動をおこなって規模で展開してくれた。

「西田が危ない」

投票6日前の月曜日。公明新聞1面を埋めたのは、鬼気迫る西田の写真と「西田が危ない!!」とのバツ白抜き大凸版。「まだ、当選圏外か」。党员・支持者の目の色が変わった。怯

まず、追い上げに拍車をかけた。

水曜日付けの新聞各紙は、1紙を除いて西田と共産党候補が「横一線」だと終盤情勢を報道した。

「ここまで頑張ってきたのに、ここで諦めてはならない。負けるわけにはいかない」。

土壇場の大追撃が始まった。

勝利の女神が「微笑」から「満面の笑み」に

そして、迎えた投票日。

午後9時半。NHKがいち早く「西田当選確実」を伝えた。

浦和区の選挙事務所で、党员・支持者のご家庭で歓声が沸き上がり、バンザイが繰り返された。

得票数は、過去最高の64万2597票。3年前に比べて4万2842票も上積み。過去最高だった9年前の得票数も1万8874票を上回る大勝利だった。

共産には15万5819票差をつけた。

最後の最後まで奮闘した結果、勝利の女神が「微笑」から「満面の笑み」に変わった。

比例区公明党も空前の3万3657票増。選挙区・比例区ともに、すべての記録を塗り替える史上最高得票で、新たな金字塔を打ち立てた。

過去最高14人当選!!

【選挙区7人／比例区7人】

全国=757万2960票(前回比4880票増)

埼玉県=49万741票(前回比33657票増)

埼玉在住 宮崎氏まさかの初当選!



宮崎 勝
みやざき まさる(58歳)
●党中央幹事
●埼玉大学工学部卒業
●公明新聞編集局長

西田まことニュース 号外 参院選 開票結果特集

発行元: 公明党参議院 埼玉選挙区第2総支部
国会事務所 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館 1005号室
埼玉事務所 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-7-4 2F